

豊かさ、安心、信頼を
誰もが実感できる熱海へ。
災害から復興へ・豊かな暮らしへ
熱海再始動

橋本かずみ
熱海市政
NEWS



橋本かずみ

皆様、新年明けましておめでとうございます。

はじめに、旧年中は多くの皆様よりご指導ご助言賜り、心から御礼を申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症と日々対峙し、市内の経済状況は大変厳しい状況が続きました。そのことに注視し、市の取り組む対策等に助言・進言を心がけ、積極的に取り組んだ一年でした。

また、一昨年7月3日に発生した伊豆山土石流災害は、かつて熱海市が経験したことのない未曾有の大災害となり28名もの死者・行方不明者を出してしまいました。そのため、熱海市議会は、強い調査権限を持つ百条特別委員会を設置し、その原因究明のための調査が始まりました。私にとって、昨年一年は、この土石流災害の調査に奔走した一年でした。被災された市民の立場に立つことを肝に銘じて、市民の代表である市議会議員の一員として、その原因究明は、私の最優先の活動となりました。

現在、伊豆山赤井谷源頭部では、残土除去のための行政代執行が行われており、新砂防堰堤の工事も進んでおります。一刻も早く伊豆山の安全と安心を取り戻さなくてはなりません。

百条特別委員会につきましては、現在総括に向けて最終調整を行っておりますが、経過については本誌面で要点を報告いたします。

原因究明と並行して、伊豆山の住民の方々の生活支援と復興に向けた準備や作業を進め、多くの方々からも声を聞かせて頂きました。その声は確実に議会に届けて参ります。

市内経済では、新型コロナにおける需要回復等に伴う物価高騰やロシアによるウクライナ侵攻に伴う原油価格高騰、さらには円安等による物価高騰が今後も懸念されます。この状況をしっかり乗り越え、震災から復興へ・豊かな暮らしへ熱海の再始動に向け引き続き全身全霊で努力を重ねて参ります。

皆様にとりまして、本年一年が実り多き充実した年となりますよう、ご健康とご多幸を心からお祈り申しあげ新年のご挨拶といたします。



土石流災害に関連した質問は本会議でも追及



百条特別委員会議員のみに開示された資料を調査

熱海市議会百条特別委員会設置

熱海市議会では、令和3年7月3日に発生した伊豆山土石流災害の調査のため、強い調査権を持つ地方自治法第100条の特別委員会、百条特別委員会を令和3年11月定例会にて設置し、本格的な調査に入りました。

この土石流案件が10年以上も前に遡る事、公文書の保存にも期限がある事なども踏まえ、発災直後の9月定例会で百条委の設置を議員発議致しましたが残念な事に否決されました。しかしながら次の11月議会で市民団体3団体などが百条委設置を求めた請願が議会に出され、全会一致で可決の運びとなりました。

28名もの死者・行方不明者を出した、この忌まわしい災害を考えたとき、行政上の事務に関する調査のみを行い、その他の事項について、触れずにいる事はどうしてもできません。二度とこのような災害を起こさないためには、今一歩踏み込み、調査する必要があると強く感じた次第です。

百条委を通じて、県・市からの情報開示や招致した参考人・証人からの証言や、独自に収集した情報等を精査致しました。熱海市の行政手続き上などについての問題点として、次の5項目が挙げられます。

- ①新幹線ビルディングからの土採取条例の届出を不備のまま受理受付したこと
- ②措置命令を見送ってしまったこと
- ③当該土採取事業を「完了」させなかったこと、再度の措置命令を検討しなかったこと
- ④現所有者に対して法的に効果効力のある指導や措置の方策を見出せなかったこと
- ⑤静岡県(熱海土木事務所・東部農林事務所など)との連携の問題



市議会で初 証人尋問と参考人招致



百条特別委員会調査始まる

齊藤市長へ
令和5年度予算要請を
実施



熱海市民クラブは山田治雄議員の御逝去に伴い、現在一人会派となりました。山田議員が取り組まれようとしていた課題もあり、今年も変わらず、齊藤市長に直接予算要請を実施し、伊豆山土石流災害関連や新型コロナウイルス関連、市内経済関連等、観光、福祉、教育と多岐に亘る11種67項目の要請を行いました。

熱海市議会議員

橋本一実事務所

〒413-0021 静岡県熱海市清水町5-17
TEL.0557-81-7755 FAX.0557-81-1845
✉ info@hashikazu.org

橋本一実(はしもと・かずみ) 1964年(昭和39年)10月20日生まれ 58歳 / 家族:母、妻、1男2女

【プロフィール】

- 静岡県立熱海高校卒業(1982年度卒)
- 株式会社東海プランニング代表
- 熱海市交通指導員(2002年～)
- 熱海市バドミントン協会会長(2008年～)
- 熱海高校同窓会みどり会会長(2017年～)
- 熱海ワイズメンズクラブ会員(1998年～)
- 熱海コミカレねっとわーく会長(2002年～)

【公職・政治歴】

- 2002年9月:熱海市議会議員初当選
- 2003年4月:熱海市議会議員再選
- 2007年4月:熱海市議会議員3選
- 2010年10月:静岡県議会議員初当選
- 2011年4月:静岡県議会議員再選
- 2014年5月:静岡県議会厚生委員長
- 2015年6月:衆議院議員秘書
- 2019年4月:熱海市議会議員4選
- 2020年6月:熱海市議会副議長



交通事故防止

ご高齢の皆様と子ども達の安全のためにも交通事故は防がなくてはなりません。私も過去、自らの事業で大きな人身事故を経験し、その事から交通指導員を20年以上続けさせていただいております。花火大会や例大祭など、また地域の交差点にも立たせていただき、ドライバーには安全運転を啓発し、歩行者の安全を見守ります。



熱海市議会の山田治雄議員が令和4年7月1日、96歳で天寿を全うされました。山田先生は市議を12期47年にわたり務められ、第52代副議長・第61代議長をはじめ、ここ数年は、全国最年長議員として市政発展と市民のくらしのために活躍されていました。また、私と長年会派を共にさせていただき、多岐にわたりご指導賜りました。未熟な私を今日まで導いてくださり、感謝をしてもし尽くせないほどです。市民が主人公の政治、市民に一番近い議員になることを信条とされており、尊敬できる大先輩でした。

謹んで 山田治雄議員の
ご冥福を心から
お祈り申し上げます。



海の魅力を発信!

娘と仲間達と共に、友人の釣船にて網代港から出港、初島付近や網代沖で釣りを楽しみました。この近海は魚の宝庫。この豊かな自然を守り続けながら、熱海と伊豆の魅力のPRにも繋げて行きたいと考えています。



元気な熱海を創る大放送



渡辺周衆議院議員と共に国政や市政の情報発信

放送日が10月20日で、偶然この日が私の58歳の誕生日。いつもお世話になっているパーソナリティー網島美和子さんから綺麗なお花を頂きました。



写真左から
網島美和子さん、娘、私、
わたなべ周事務所 渡辺迅秘書

FM熱海・湯河原
79.6MHz
毎月 第3木曜日午後2時から

母校 熱海高校の活躍に期待

現在、静岡県立熱海高等学校の同窓会みどり会の第7代の会長を仰せつかり、日々母校のバックアップとPRに努めております。同窓会みどり会は13,000名の会員がおり、毎年卒業式前日にみどり会の入会式が行われています。今年は、ヨット部が栃木国体で6位入賞の快挙を果たしてくれました。コロナ禍で一般開放は本校保護者と中学生のみとなりましたが、生徒の皆さんは工夫を凝らし楽しく桃陵祭を開催してくれました。



桃陵祭

落書きゼロ 熱海コミカレねっとわーくと熱海高校ボランティア部との共同落書き消去活動を実施

熱海市内のボランティア団体である熱海コミカレねっとわーくは、令和4年11月27日(日) 熱海高校ボランティア部の皆さんと協力して熱海市内各所の落書き消去を実施いたしました。熱海高校からは、ボランティア部8名の生徒さんと顧問の先生の9名が参加してくださいました。熱海コミカレメンバーは11名プラス有志1名が参加し、総勢21名で、糸川遊歩道、水葉亭前、サンレモ公園内などの約15カ所の落書きを消しました。特に国道沿いで目立っていた伊豆山水葉亭前のイモムシのような巨大な落書きは、ラッカー液で消去しましたが結構力を入れて拭き取らないと消えず参加者全員で協力して行いました。落書きは、器物損壊罪という犯罪です。熱海市は観光地です。綺麗な美観や景観を維持し、守っていかなくてはなりません。まだ市内には多くの落書き被害があり、今後も消去活動を続けて参ります。また、今回この消去活動に際し、クラウドファンディングを活用して協賛を募り、消去活動を実施いたしました。ご協賛いただきました皆様にはリターンとしてポストカードを郵送いたします。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。



落書きゼロ宣言 キレイなまちづくり プロジェクト



動物愛護

里親が見つかり
健康診断を受ける
保護猫ちゃんです。

熱海市では、飼い主のいない猫の繁殖を防止し、不幸な猫を増やさないように令和2年4月から町内会に加え、個人の方が実施した、去勢・避妊手術に対しても補助金が交付されています。しかし、実際経験してわかったことですが、飼い主のいない猫を捕獲して病院に連れて行くのはとても大変な作業です。私も里親探しをさせていただくこともあり、小さな命も大切に守ってあげたいと思います。現在、去勢・避妊手術は条件がありますが、相談に応じてくださる病院もあり、また、地元NPOボランティア団体が保護猫の里親募集等の情報発信をしてくださっています。

詳しくは、熱海市生活環境室まで

橋本一実
ホームページ

<http://hashikazu.org>

Become our fan on Facebook

@hashimotokazumi

ここ2年はコロナ禍により
回数を制限した街頭活動
熱海市清水町バス停前にて

